

第1回委員会 議事概要

資料1

意見・課題	次番号	発言者	対応策
(1) PBの現状と今後について			
【課題】・不法係留対策の完了年次を知りたい。	①	区長	新西川下流の水面をH27年度撤去中。H28年度以降も順次撤去予定。 (遠賀川河川事務所より情報提供)
【課題】・不法係留対策で追い出されたPBはどこに行ったのか。	①	小島先生	廃船または県内係留施設へ移動。H26年10月時点では10km圏内に4箇所係留施設がある。 (遠賀川河川事務所より情報提供)
【課題】・不法係留船の隻数及び持ち主は。	①	小島先生	北九州市(106隻) 芦屋町(27隻) 岡垣町(20隻) 中間市(18隻) 水巻町(15隻) 宗像市(8隻) 直方市(8隻) その他(41隻) (遠賀川河川事務所より情報提供)
【課題】・漁港内のPB係留は難しい。漁協向けの説明会を開催してほしい。	①	漁協	(主催) 遠賀川河川事務所、福岡県及び芦屋町にて適切な時期に開催する。
【課題】・物流ゾーンにPB係留する場合、漁船との衝突事故が懸念される。	①	漁協	第2回委員会にて事例紹介。
【課題】・PB係留施設がどの程度利用されるか、現在の不法係留者に調査が必要ではないか。	⑤	小島先生	遠賀川河川事務所の報告を受け検討。
【課題】・遠賀川関係者も委員会に参加した方がよい。(委員会総意)	⑤	漁協	PB関係者として第2回委員会出席。
【課題】・PB係留施設は地元の資金源として期待できる。	③	釣	先進事例を参考とする。
(2) 飛砂の状況について			
【意見】・芦屋港周辺の飛砂はほとんどが海岸由来。	①	観協	—
【意見】・物流ゾーンには水を撒く等の対策や防砂柵があり、周辺へはほとんど飛散していない。	①	観協	—
【意見】・北風が強いと飛砂の影響が大きくイベントが出来ない	③	観協	—
【意見】・飛砂被害の8割は防砂林(クロマツ)により収まる。また、追加の防護柵設置計画あり(里浜実行委員会で発表済み)。	③	小島先生	—
(3) 物流業者の現状について			
【意見】・砂を運ぶダンプは幌を付けていないため、砂が舞い上がっている。	①	区長	—
【意見】・芦屋港を物流利用しているのは主に2社であり、珪砂と砂を扱っている。港湾利用料として県には年間約700万円の収入がある。	①	県	—
【意見】・物流業者への配慮が必要	⑤	小島先生	—
【意見】・なみかけ大橋が完成後、運搬ルートが変わり街中を通らない為迷惑していない。	①	区長	—
(4) ゾーニングについて			
【課題】・港だけではなく、周辺地域も含めて考える必要がある。(釜の里、海水浴場等)	⑤	大谷先生	第2回委員会にて周辺施設の現状及び位置関係を報告。
【課題】・BBQができる公園は緑地ゾーンではなく海側にあった方が良い。	③	商工	第2回委員会の施設配置「将来案」にて配慮
【課題】・商業ゾーンはアクアシアンの近い方が良い。	⑤	商工	第2回委員会の施設配置「将来案」にて配慮
【課題】・芦屋港の歴史や強みがない。	⑤	大谷先生	第2回委員会の施設配置案にて歴史ゾーンを設置
【課題】・釣りスペースはうみんぐ大島とは差別化する必要。	⑤	商工	定期船の移動時間、料金等にて差別化する。
【課題】・人が集まる施設を作ること、芦屋港周辺の渋滞の懸念。	⑤	農業	駐車場を拡充し交通渋滞を緩和する
【意見】・活性化後、観光案内所を芦屋港内に設置したい。	③	観協	第2回委員会の施設配置案にて配慮
【意見】・芦屋港にはフェンスがあり一般市民が出入りできない。	①	区長	開かれた芦屋港とする
(5) アンケート調査について			
【課題】・回答者が芦屋港周辺をどの程度の範囲と認識しているかで、調査結果の意味が変わるのではないか。	②	農業	芦屋港をWEBに表示し範囲を説明済。
【課題】・福岡市は芦屋町から若干遠いため、他地区の回答者の特徴と異なる面があるのではないか。	②	小島先生	芦屋町へ来たことがある人数は少ないが希望する機能は他地区と大きな差異はない。
(6) 直売所について			
【意見】・漁業、農業、商業など地元の連携が必要。	③	商工	—
【意見】・農産物の種類や量を直売所に十分提供できるか課題がある。	⑤	農業	—
【意見】・新たなストロングポイント(特産品)の育成や魚介類と連携する必要がある。	⑤	農業	—
【意見】・直売所設置で、既存商店(はまゆう・マリントラス)の売上が減少する等の悪影響がないようにする必要がある。	⑤	農業	第2回委員会にて他施設の特徴及び距離を紹介
【意見】・紹介できる地元特産物を販売する直売所やそれらを活用した飲食施設が少ない為必要。	⑤	商工	—
【意見】・自動車を運転できない高齢者は歩いて地元スーパーに行く。	⑤	農業	—
【意見】・とと市場は最大80万人/年の集客をしていた。	③	観協	—
【意見】・直売所の設置が決まれば、参画を検討したい。	③	観協	—
(7) アクアシアンの現況について			
【意見】・夏場にアクアシアンの来た客が次に行く場所が必要。	③	観協	—
【意見】・アクアシアンは7月～8月に10万人の来客がある。	③	観協	—
(8) 芦屋釜について			
【意見】・芦屋港は遣唐使の立ち寄り港の歴史があり、芦屋釜及びそれで作ったお茶は有名である。	⑤	大谷先生	第2回委員会の施設配置案にて歴史ゾーンを設置
【意見】・観光案内所があれば芦屋釜の里の紹介も可能である。	⑤	農業	第2回委員会の施設配置案にて配慮
【意見】・イベントなどの一時的なものはコストもかかるので、芦屋釜の里で盛り上げる等、芦屋町のファンを作ることが重要。	⑤	大谷先生	—
【意見】・修学旅行客がマリントラス芦屋に泊まって、それから芦屋釜の里、スペースワールドに行くコースがある。	⑤	区長	—
(9) 計画及び工程			
【課題】・芦屋港活性化の計画案が固まってから、着工するまでにどの程度の期間が必要か。	⑤	区長	現在はポンチ絵の作成段階であり今後の工程は検討中

※①芦屋港の現状と課題、②アンケート調査結果報告、③芦屋港及び周辺での活動状況について、④先進事例調査報告、⑤芦屋港に必要な機能(案)

PB利用安全対策事例

脇田漁港フィッシャリーナの 安全対策状況

- * 脇田漁港フィッシャリーナは北九州市にある漁港内のボートパーク
- * 北九州市が設置し、脇田漁協にボートパークの管理委託
- * 係留可能隻数は108隻(ほぼ100%利用)



出典) 北九州市ホームページ

出典) 北九州市ホームページ
((仮称) 脇田漁港フィッシャリーナ整備等PFI事業)

脇田漁港フィッシャリーナの 安全対策状況

○船舶に関する主な係留条件

- * 申請者が所有する、登録済みの船舶で、余暇活動に使用するモーターボート、ヨット等の船舶であること。
- * 船舶の長さ(登録長)が4メートル以上9メートル以下。
- * 全幅が3.6メートル以下、喫水が2.5メートル以下。
- * レーダー反射板を装着していること。
- * 賠償責任保険(対人・対物・捜索救助費用付保)に加入していること。
- * 現在、脇田漁港フィッシャリーナの使用許可を受けていないこと。
- * 出入港の時間を、日の出から日没までの時間帯に規定。

脇田漁港フィッシャリーナの 安全対策状況

- 漁業関係者、PB自主組織、北九州市、福岡県で構成される「脇田漁港フィッシャリーナ安全・利用調整協議会」を設置し、下記海面利用ルールを規定
 - * PBは操業中の漁船から500m以上離れて航行すること
 - * 潜水漁を行う指定の区域内には進入しないこと
 - * 原則として、沿岸・島より500m以内は、所定の航路以外は航行しないこと
 - * アクアラング(禁止漁具)は、全域にわたって使用しないこと
 - * 共同漁業権内及びその間の海域では、投錨して釣りをしないこと

芦屋港周辺施設の 現状及び移動手段

1. 特産物販売施設の現状



- * 芦屋町の特産物を販売したり飲食で
きる店舗はいくつか存在
- * 芦屋港に飲食・物販施設を設置する
際は、既存店舗との協議調整が必要

図1 特産物販売施設の現状

2. 芦屋港周辺の主要施設までの 自動車(バス)の所要時間



- * 芦屋港から周辺の主な施設まで、
自動車で10分未満で移動可能
- * ただし、自衛隊基地や遠賀川で地
域が分断されているため、移動経路
は限定され、多くの人が集まると混
雑する可能性がある。
- * 芦屋タウンバスで多くの施設に移動
可能だが、便数が少ないのが課題

図2 芦屋港周辺の主要施設までの自動車(バス)の所要時間

3. 芦屋港周辺の主な施設までの移動手段

* レンタサイクルで、芦屋港から概ね15分程度でほとんどの施設に到達可能

表1 芦屋港周辺の主な施設までの移動手段・所要時間

NO.	施設名	所要時間(芦屋港～施設)						最寄バス停			バス所要時間 (港湾緑地前 ～最寄バス停)	備考
		自動車		自転車		徒歩		最寄バス停名	バス停までの 距離(km)	バス停までの 所要時間		
		距離(km)	所要時間	距離(km)	所要時間	距離(km)	所要時間					
1	芦屋釜の里	1.28	4分	1.28	6分	1.78	21分	芦屋釜の里前 洞山入口(北側)	0.127 0.125	1分 1分	7分	
2	芦屋歴史の里 (芦屋町歴史民俗資料館)	1.59	5分	1.59	8分	2.05	24分	洞山入口(南側) 柏原(北側)	0.14 0.176	1分 2分	7分	
3	アクアアジア	0.63	2分	0.63	3分	0.858	10分	芦屋中央病院前	0.663	7分	1分	
4	芦屋海浜公園	0.787	3分	0.787	4分	1.01	12分	芦屋中央病院前	0.619	7分	1分	
5	マリンテラスあしや	0.815	3分	0.815	4分	1.68	20分	芦屋釜の里前	0.27	3分	7分	
6	とと市場	2.71	7分	2.71	14分	2.92	35分	夏井ヶ浜	0.081	0分	10分	
7	芦屋海水浴場	0.88	3分	0.88	4分	1.16	14分	芦屋中央病院前	0.977	11分	1分	徒歩は直線的でなく、道路を通った場合
8	筑前あしや(海の駅)	1.79	5分	1.79	9分	2.22	26分	洞山入口	0.373	4分	7分	
9	はまゆう(活き活き市場GoodSmile)	1.43	4分	1.43	7分	1.31	15分	自衛隊前	0.106	1分	3分	
10	福田豆腐店	1.21	4分	1.21	7分	1.45	17分	芦屋橋	0.111	1分	4分	
11	あしや釜本舗	1.35	4分	1.35	7分	1.58	19分	芦屋橋 芦屋中学校前	0.303 0.518	3分 6分	4分 3分	遠賀川駅～芦屋中央病院前・はまゆう団地行 夏井ヶ浜・芦屋中央病院前～遠賀川駅前行
12	寿し豊	1.56	5分	1.56	8分	1.78	21分	自衛隊前	0.23	2分	3分	
13	みさき食品	0.69	2分	0.69	3分	1.05	12分	港湾緑地前	0.321	3分	-	
14	堀江蒲鉾店	1.3	4分	1.3	7分	1.8	21分	山鹿小学校前	0.17	2分	6分	
15	かねやす芦屋店	1.32	5分	1.32	7分	1.82	21分	芦屋釜の里前	0.31	1分	7分	
16	いそかぜ	2.01	6分	2.01	10分	2.54	30分	柏原 田谷	0.531 0.462	6分 5分	7分 8分	
17	あしや志満屋	4.4	9分	4.4	22分	4.61	55分	第二粟屋 粟屋	0.228 0.144	0分 0分	-	市営バス 市営バス
18	あたか農園	4.4	9分	4.4	22分	4.32	51分	第二粟屋 粟屋	0.225 0.138	0分 0分	-	市営バス 市営バス

※距離・所要時間算出にYahoo地図を使用
 ※自転車の所要時間:距離(自動車と同じ)/平均速度(12km/時)

■自転車平均速度_参考

自動車保険ガイド<http://www.car-hokengd.com/bicycle/speed-ihan/>
 ママチャリ:12～17km/時
 クロスバイク:18～25km/時
 ロードバイク:20～30km/時

FRAME:<http://jitensha-hoken.jp/blog/2015/06/speed/>
 ママチャリ:12～19km/時
 マウンテンバイク・クロスバイク:18～25km/時
 ロードバイク:20～30km/時

4. 周辺直売所位置図

1 : 150,000
0 1 2 3 4 5km

◆参考:道の駅の売上(H24)
1駅当たり約2億円/年
1駅当たり約20万人/年
平均1,000円/人利用
資料:国交省記者発表資料H27. 1. 30



5. 近隣商業施設の事例

➔ 賑わいのある事例紹介

- 筑前あしや海の駅

利用客数 …概ね3,000人/月

土日が多く200人/日程度

取扱い商品(生産地等含む) …

ほとんどが柏原漁港

で水揚げされたものを

使用。シケ等で品不足

の場合は遠賀魚市場等

を利用。



汐入の里

出典) 子育てマップKITAKYUSHUホームページ



筑前あしや海の駅



とと市場

芦屋港活性化の為の施設配置(案)

1. 芦屋港活性化のために 求められる機能(案)

芦屋港に関する現状整理、アンケート調査、第1回委員会意見より、芦屋港内に求められる機能は以下の通り。維持管理・事業主体は今後の課題とする。

- ① 特産物直売所、飲食店の新設(地元特産物販売等)
- ② 釣りスペースの新設(渡船等)
- ③ BBQや花火を実施可能な公園・緑地帯の設置
- ④ 海上周遊交通手段(渡船、緊急輸送船等就航)
- ⑤ 陸上周遊交通手段(レンタサイクル等)
- ⑥ 観光案内機能(周辺案内)
- ⑦ イベント広場の常設(釣り大会等)
- ⑧ 駐車場(芦屋港周辺来訪者用)
- ⑨ プレジャーボート係留及び管理施設の新設

2. 芦屋港周辺にあればいいと思う施設①(地元住民アンケート)

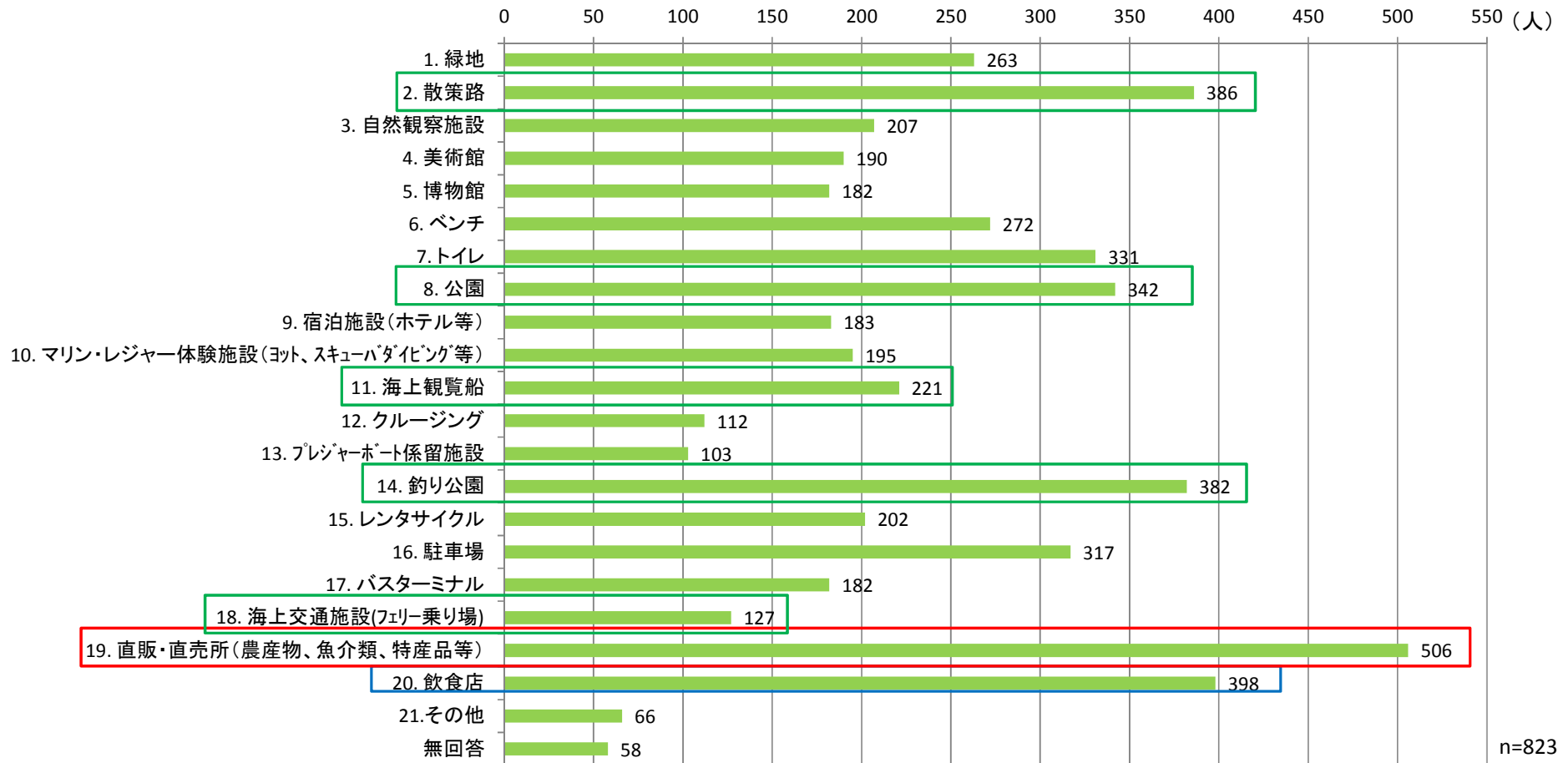


図1 芦屋港周辺にどのような施設があればよいか(複数回答可)

3. 芦屋港周辺にあればいいと思う施設② (Webアンケート)

あれば良い施設: 回答者全体(複数回答)

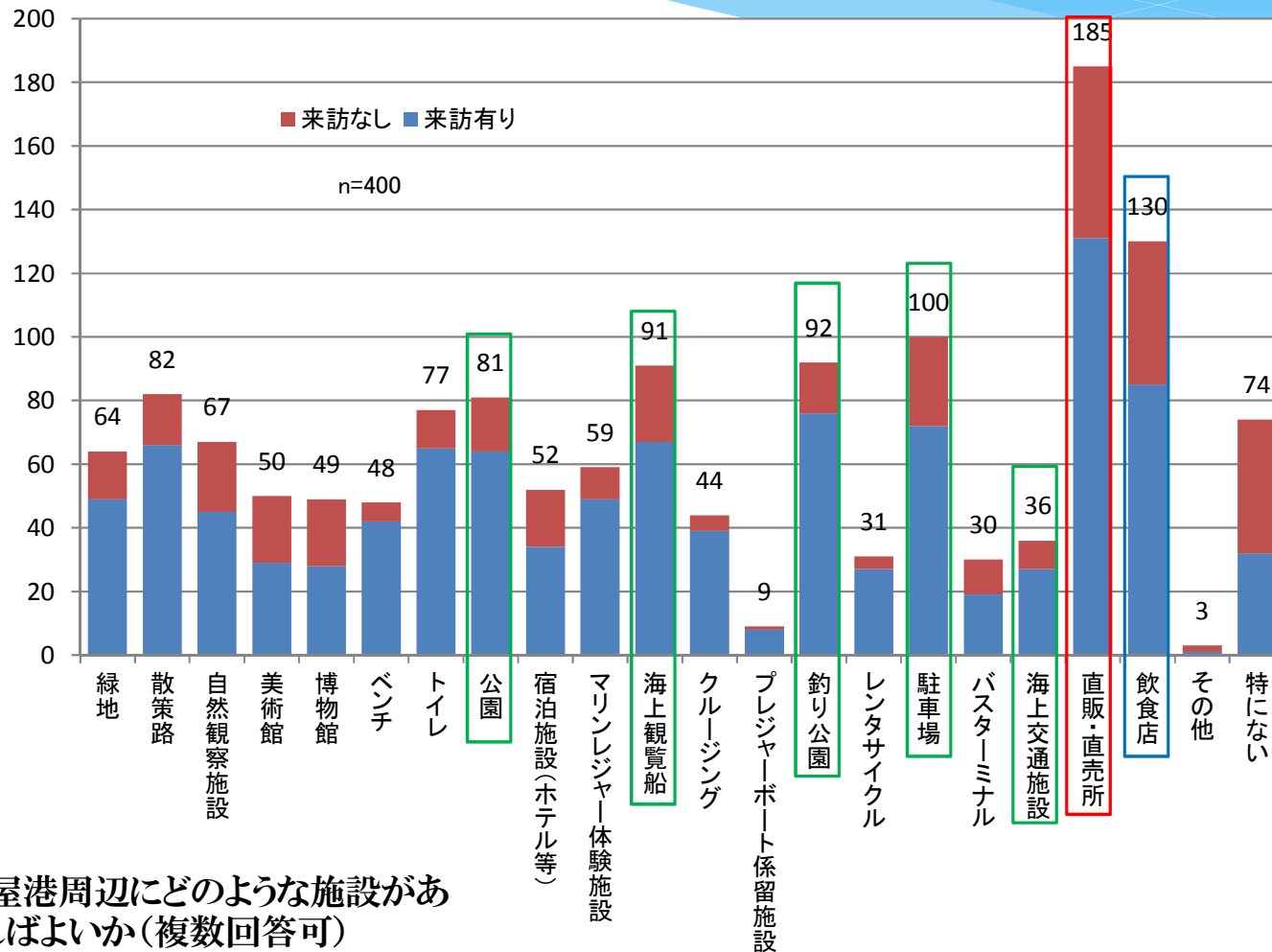
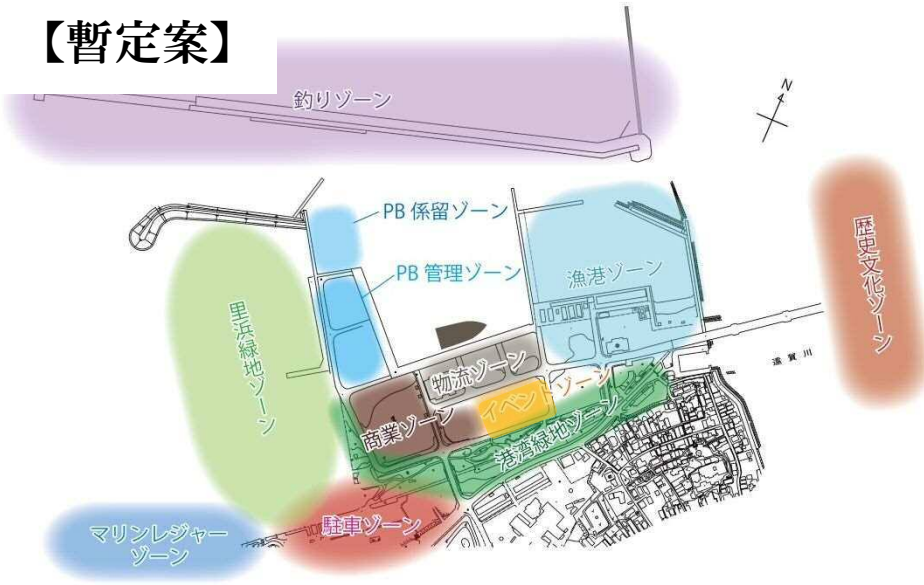


図2 芦屋港周辺にどのような施設があればよいか(複数回答可)

4.『2つの整備 提案』

【暫定案】



【将来案】



- 物流機能あり(4号A岸壁図)
- 海上周遊ゾーンなし
- PBは130隻程度受け入れ可能(約54mの波除堤を設置)

【利点】 ①現状物流収入継続
(700万円/年)

【課題】 ①物流使用時の船舶・運搬車との
錯綜による安全対策

- 物流機能なし
- 海上周遊ゾーンあり(緊急輸送船利用可能)
- PBは260隻程度(受け入れ可能(約70mの波除堤設置))

【利点】 ①レジャー港として全体活用
②既存の施設を用いた
海上周遊が可能(遊覧、渡船等)

【課題】 ①物流収入ゼロ
②物流業者が事業を行っている

【共通の利点】 ①直販所設置により収入が見込める
②釣りの利用
③観光案内所設置により既存施設への案内が可能(釜の里、歴史資料館等)

④ BBQ・花火等の利用が可能
⑤ PB利用収入あり

【共通の課題】 ①交通渋滞発生 of 懸念 ②釣りゾーンの施設整備 ③PB利用者と漁船の錯綜

5. 暫定案レイアウト

【暫定案】

配点図 S=1:2500

釣り場

PB係留施設 (130隻程度)

PB管理施設 (50隻程度
は陸上保管可能)

PB駐車施設 (70台程度)

直販所関連施設

直販所・観光案内所・駐車場
レンタサイクル

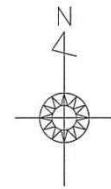
BBQ及び花火を実施可能

物流施設

イベント広場

直販所

駐車施設 (600台程度)



6. 将来案レイアウト

【将来案】

配点図 S=1:2500

釣り場

海上周遊施設

PB係留施設 (260隻程度)

PB管理施設 (50隻程度
は陸上保管可能)

PB駐車施設 (150台程度)

直販所関連施設

直販所・観光案内所・駐車場
・レンタサイクル

BBQ及び花火を実施可能

イベント広場

駐車施設 (600台程度)